

「カファルナウムから宣教を始められる」 共観福音書比較

マタイ福音書 8章	マルコ福音書 1章	ルカ福音書
	<p>◆四人の漁師を弟子にする</p> <p>16 イエスは、ガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、シモンとシモンの兄弟アンデレが湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。</p> <p>17 イエスは、「わたしについて来なさい。人間をとる漁師にしよう」と言われた。</p> <p>18 二人はすぐに網を捨てて従った。</p> <p>19 また、少し進んで、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、</p> <p>20 すぐに彼らをお呼びになった。この二人も父ゼベダイを雇い人たちと一緒に舟に残して、イエスの後について行った。</p>	
	<p>◆汚れた霊に取りつかれた男をいやす</p> <p>21 一行はカファルナウムに着いた。イエスは、安息日に会堂に入って教え始められた。</p> <p>22 人々はその教えに非常に驚いた。律法学者のようにではなく、権威ある者としてお教えになったからである。</p> <p>23 そのとき、この会堂に汚れた霊に取りつかれた男がいて叫んだ。</p> <p>24 「ナザレのイエス、かまわないでくれ。我々を滅ぼしに来たのか。正体は分かっている。神の聖者だ。」</p> <p>25 イエスが、「黙れ。この人から出て行け」とお叱りになると、</p> <p>26 汚れた霊はその人にけいれんを起こさせ、大声をあげて出て行った。</p> <p>27 人々は皆驚いて、論じ合った。「これはいったいどういうことなのだ。権威ある新しい教えだ。この人が汚れた霊に命じると、その言うことを聴く。」</p> <p>28 イエスの評判は、たちまちガリラヤ地方の隅々にまで広まった。</p>	<p>◆汚れた霊に取りつかれた男をいやす</p> <p>4:31 イエスはガリラヤの町カファルナウムに下って、安息日には人々を教えておられた。</p> <p>32 人々はその教えに非常に驚いた。その言葉には権威があったからである。</p> <p>33 ところが会堂に、汚れた悪霊に取りつかれた男がいて、大声で叫んだ。</p> <p>34 「ああ、ナザレのイエス、かまわないでくれ。我々を滅ぼしに来たのか。正体は分かっている。神の聖者だ。」</p> <p>35 イエスが、「黙れ。この人から出て行け」とお叱りになると、</p> <p>悪霊はその男を人々の中に投げ倒し、何の傷も負わずに出て行った。</p> <p>36 人々は皆驚いて、互いに言った。「この言葉はいったい何だろう。権威と力をもって汚れた霊に命じると、出て行くとは。」</p> <p>37 こうして、イエスのうわさは、辺り一帯に広まった。</p>
<p>◆多くの病人をいやす</p> <p>8:14 イエスはペトロの家に行き、</p> <p>そのしゅうとめが熱を出して寝込んでいるのを御覧になった。</p> <p>8:15 イエスはその手に触れられると、熱は去り、しゅうとめは起き上がってイエスをもてなした。</p> <p>8:16 夕方になると、人々は悪霊に取りつかれた者を大勢連れて来た。イエスは言葉で悪霊を追い出し、病人を皆いやすされた。</p> <p>8:17 それは、預言者イザヤを通して言われていたことが実現するためであった。「彼はわたしたちの患いを負い、わたしたちの病を担った。」</p>	<p>◆多くの病人をいやす</p> <p>29 すぐに、一行は会堂を出て、シモンとアンデレの家に行った。ヤコブとヨハネも一緒にあった。</p> <p>30 シモンのしゅうとめが熱を出して寝ていたので、人々は早速、彼女のことをイエスに話した。</p> <p>31 イエスがそばに行き、手を取って起こされると、熱は去り、彼女は一同をもてなした。</p> <p>32 夕方になって日が沈むと、人々は、病人や悪霊に取りつかれた者を皆、イエスのもとに連れて来た。</p> <p>33 町中の人々が、戸口に集まった。</p> <p>34 イエスは、いろいろな病気にかかっている大勢の人たちをいやす、また、多くの悪霊を追い出して、悪霊にものを言うことをお許しにならなかった。悪霊はイエスを知っていたからである。</p>	<p>◆多くの病人をいやす</p> <p>4:38 イエスは会堂を立ち去り、シモンの家にお入りになった。</p> <p>シモンのしゅうとめが高い熱に苦しんでいたので、人々は彼女のことをイエスに頼んだ。</p> <p>39 イエスが枕のもとに立って熱を叱りつけられると、熱は去り、彼女はすぐに起き上がりて一同をもてなした。</p> <p>40 日が暮れると、いろいろな病気で苦しむ者を抱えている人が皆、病人たちをイエスのもとに連れて来た。イエスはその一人一人に手を置いていやすされた。</p> <p>41 悪霊もわめき立て、「お前は神の子だ」と言いながら、多くの人々から出て行った。イエスは悪霊を戒めて、ものを言うことをお許しにならなかった。悪霊は、イエスをメシアだと知っていたからである。</p>
<p>◆巡回して宣教する</p> <p>35 朝早くまだ暗いうちに、イエスは起きて、人里離れた所へ出て行き、そこで祈っておられた。</p> <p>36 シモンとその仲間がイエスの後を追いかけて、</p> <p>37 見つけると、「みんなが捜しています」と言った。</p> <p>38 イエスは言われた。「近くのほかの町や村へ行こう。そこでも、わたしは宣教する。そのためにわたしは出て来たのである。」</p> <p>39 そして、ガリラヤ中の会堂に行き、宣教し、悪霊を追い出された。</p>	<p>◆巡回して宣教する</p> <p>4:42 朝になると、イエスは人里離れた所へ出て行かれた。</p> <p>群衆はイエスを捜し回ってそのそばまで来ると、自分たちから離れて行かないようにと、しきりに引き止めた。</p> <p>43 しかし、イエスは言われた。「ほかの町にも神の国の福音を告げ知らせなければならぬ。わたしはそのために遣わされたのだ。」</p> <p>44 そして、ユダヤの諸会堂に行つて宣教された。</p>	
		<p>◆漁師を弟子にする</p> <p>5:1 イエスがゲネサレト湖畔に立っておられると、群衆がその周りに押し寄せて来た。</p> <p>2 イエスは、二そうの舟が岸にあるのを御覧になった。漁師たちは、舟から上がって網を洗っていた。</p> <p>3 そこでイエスは、そのうちの二そうであるシモンの持ち舟に乗り、岸から少し漕ぎ出すようにお頼みになった。そして、腰を下ろして舟から群衆に教え始められた。</p> <p>4 話し終わったとき、シモンに、「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい」と言われた。</p> <p>5 シモンは、「先生、わたしたちは、夜通し苦労しましたが、何もとれませんでした。しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみましよう」と答えた。</p> <p>6 そして、漁師たちがそのとおりにすると、おびただしい魚がかかり、網が破れそうになった。</p> <p>7 そこで、もう二そうの舟にいる仲間と合図して、来て手を貸してくれるように頼んだ。彼らは来て、二そうの舟を魚でいっぱいにしたので、舟は沈みそうになった。</p> <p>8 これを見たシモン・ペトロは、イエスの足もとにひれ伏して、「主よ、わたしから離れてください。わたしは罪深い者なのです」と言った。</p> <p>9 とれた魚にシモンも一緒にいた者も皆驚いたからである。</p> <p>10 シモンの仲間、ゼベダイの子のヤコブもヨハネも同様だった。すると、イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間をとる漁師になる。」</p> <p>11 そこで、彼らは舟を陸に引き上げ、すべてを捨ててイエスに従った。</p>